

12月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 令和4年12月8日(木)
- 2 開催場所 両荘公民館 研修室
- 3 出席した委員 小南教育長、溝口委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 織田教育総務部長、桐山教育指導部長、
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
福島教育指導部公民館統括担当参事、
松尾教育指導部学校教育担当参事、
今津教育指導部青少年育成担当参事、
岸田教育総務課長、福本学校規模適正化担当課長、
松尾学務課長、真鍋学校教育課長、衣笠教育研究所長、
田村中央図書館長、西森中央図書館副館長
中川教育総務課副課長、岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事の要旨
 - 開 会 午後1時55分
 - 会議録署名委員指名のこと
溝口委員に決定
 - 11月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
報告事項1及び2「市内小学校で発生した重大事態に関する市長報告について」は
非公開とし、他は公開することに決定

(報告事項)

- 1 市内小学校で発生した重大事態に関する市長報告について
(議事を非公開とする)
- 2 市内小学校で発生した重大事態に関する市長報告について
(議事を非公開とする)

(専決報告)

- 1 加古川市社会教育推進員の解嘱及び委嘱について
(教育指導部公民館統括担当参事から説明)
承認

(協議事項)

- 1 令和4年度12月補正予算に係る意見について
(教育総務部次長から説明)
原案可決

委 員 : 水泳指導業務の委託について、今後どこまで導入していくかなど、最終的な方向性はまだ決まっていないのか。

事 務 局 : 令和6年度以降については、令和5年度に実施するモデル校の効果測定及び課題整理により、教職員、児童生徒、保護者の意見を踏まえた上で、市全体のプール授業の方向性について、しっかりと検討していきたい。

委 員 : 学校プールは夏季しか利用できないが、民間プールを利用する場合は公平性を確保するために夏季のみの利用とするのか、一年間を通しての利用とするのか。

事 務 局 : 事業者を決定後、モデル校との協議の中で利用時期等は検討する予定である。

教 育 長 : 空調の光熱水費に係る補正額が当初予算額を上回っていることについて説明してほしい。

事 務 局 : 本年4月から9月の空調使用量が前年比1.3倍になったことに加え、光熱水費の単価が上昇したことから、光熱水費が当初予算のおよそ2倍になったためである。

教 育 長 : 旧加古川図書館における、建物躯体の構造体調査について説明してほしい。

事 務 局 : 昨年度実施した耐震診断において、耐震診断に含まれない項目についても調査が必要との結果が出たことを受け、鉄筋コンクリート造の建物の構造体調査を行うものである。

2 令和5年度全国学力・学習状況調査への参加について (教育指導部学校教育担当参事から説明)

原案可決

教 育 長 : 本調査にはどのような効果、課題があるのか。

事 務 局 : 英語については「話す」テストが導入されることから、どのような課題が見えてくるのかを踏まえ、現在進めているオンライン学習で英語の力を向上させていきたいと考えている。

委 員 : 一人一人へのフィードバックなど、小学校から中学校にうまくつなげられるような活用方法はないか。

事 務 局 : 調査結果をもとに教員がどのように授業改善をするのかが最も大事である。小学校から中学校への接続については、個別支援を含めて取り組んでいきたい。

委 員 : 理科の調査がなくなり、英語が実施されるのか。

事 務 局 : 理科と英語については、3年に1回の実施になる。

委 員 : 教育委員会内では各学校の結果は把握できるのか。その場合、学校規模別の傾向の分析はしているのか。

事 務 局 : 各学校の結果は把握しており、学校長にフィードバックをしている。また、規模別の傾向については、同じ学校でも年度によって子どもたちの状況が違うことから、毎年違う傾向が出る可能性があることも踏まえながら、今後検証していきたい。

委 員 : 成績が下がった学校や低かった学校に対し、教員研修などの支援は行っているのか。

事 務 局 : 現在個別の支援は行っていないが、今後検討していきたい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

1月12日（木）午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

(1) 令和4年度第6回市議会（定例会）における一般質問について

12月2日（金）、12月5日（月）に一般質問があり、教育委員会関係では、東田寿啓議員から、大項目「子ども・若者に関する総合的な相談支援体制について」のうち「不登校児童生徒に対する取組について」、松本裕之議員から、大項目「小中学校の環境整備について」のうち「小中学校の光回線整備後のパソコン稼働率の向上について」、「小中学校の特別教室の通信及び空調設備環境について」、「小中学校の体育館の通信及び空調設備環境について」、落合誠議員から、大項目「不登校児童生徒への支援について」のうち「フリースクール等に通学する児童生徒の出席扱いについて」、「就学援助について」、「フリースクール等の施設への運営費補助や利用者への補助について」、「不登校児童生徒への対応と不登校特例校の設置について」、西村雅文議員から、大項目「教科用図書の採択について」のうち「教科書展示会について」、「調査員の公表について」、「調査報告書及び選定委員会について」、「教育委員について」、井上恭子議員から、大項目「学校における校則及びルールの意味と在り方について」のうち「学校における校則及びルールの意味と在り方について」、「各学校の校則及びルールの見直しについて」、「学校と地域における校則及びルールの共通認識と理解について」の質問があった。

委員： フリースクールの定義はなにか。

事務局： 特に定義はない。

(2) 令和5年第1回加古川市議会（定例会）日程（案）について

令和5年第1回加古川市議会（定例会）日程（案）が示された。

○ 教育委員諸報告

〔土屋委員から〕

(1) 東播磨・北播磨地区中学校道徳教育研究発表会について

11月18日に開催された東播磨・北播磨地区中学校道徳教育研究発表会に参加した。教員は子どもたちが将来幸せになれるように見守ってほしいと改めて感じた。

〔坂元委員から〕

(1) 協同的探究学習研究推進校研究発表会について

11月15日に開催された協同的探究学習研究発表会に参加した。タブレットを使用しないアナログな授業ではあったが、手で書くことの大切さを改めて感じた。

〔播委員から〕

(1) 新型コロナウイルスの感染状況について

新型コロナウイルスはかなり軽症化しているが、若年層の感染率が高い。感染後の後遺症は若くてもあるため、後遺症の影響も考慮しなければならない。

〔溝口委員から〕

(1) 新任教育委員研修会について

新任教育委員研修会に参加した。教育委員は積極的に発言をしてほしいということ、住民目線から地域住民の納得感につながるような説明を事務局に促すことが大切であることを学んだ。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 令和5年度市立幼稚園の入園申込状況について

市立幼稚園における令和5年度入園申込の現在の状況を報告した。

委員：幼稚園入園希望者は全体として減少しているが、働く保護者の増加に伴い、3歳児の入園予定者は増えており、今後もこの傾向は続くと考えられるため、どう充実させるかが重要である。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 令和4年度3学期・令和5年度幼小中養護学校儀式日程について

令和4年度3学期並びに令和5年度幼小中養護学校儀式日程を報告した。

委員：中学校の卒業式の日程は高校入試よりも前か後か。

事務局：卒業式は高校入試後、結果発表の2日前に実施する。

(2) 令和4年度第2回加古川市いじめ防止対策評価検証委員会の開催の報告について

10月17日(月)に開催した加古川市いじめ防止対策評価検証委員会について報告した。

委員：子ども同士のいじめだけでなく、先生と子どもの力関係にも気をつけていただきたい。

以上、2件について報告

○ 閉会 午後3時30分